

はじめに

がんと診断されて頭が真っ白に・・・
どのような治療が良いのか・・・
医療費のことが心配・・・
家事や仕事は続けられるのか・・・
同じ病気の患者さんから話が聞きたい・・・



『おきなわがんサポートハンドブック(地域の療養情報)』は、患者さんの抱えるこうした心配や不安な思いに寄り添い、支えることの助けとなることを目指して、つくられました。

この『**地域の療養情報**』は、“がん”と診断された患者さんが活用できる相談窓口や、経済的・社会的な制度、お住まいの地域の支え合いの場の情報などを、がんの治療過程のおおよその流れに沿って、4部構成でまとめています。

- **第1部**は、がんの疑いがあると言われてから治療が始まるまでの不安を和らげたり、病気の理解を深めたり、治療方法選択に必要な情報を掲載しています。
- **第2部**は、治療や療養生活を考えていくときに情報探しのお手伝いをする相談支援センターや患者会の情報を掲載しています。また、がんになっても自分らしく過ごせるように緩和ケアや在宅で療養を続けるための生活を支える(介護保険制度など)仕組みについても紹介しています。
- **第3部**は、治療費の負担を軽くする保険や各種制度について紹介しています。
- **第4部**は、各種制度の相談・手続き窓口や関係機関の一覧です。